

m2kだより

< 宮城県定通体育大会特集号 >



陸上競技 男子総合優勝!

6月2日～23日にわたり、第63回宮城県高等学校定時制通信制体育大会が開催されました。

本校から、軟式野球部、陸上競技部、柔道部、バドミントン部が出場し、日頃の練習の成果を十分に発揮して各部とも熱戦を繰り広げました。

その中で、陸上競技部は男子総合で62点を獲得し、14年ぶり3回目の優勝を果たしました。

陸上部の皆さん、おめでとうございます!

陸上競技部

6月23日(土)、弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)で陸上競技大会が開催されました。

本校からは8名の選手が参加し、個人種目で6名が全国大会出場の切符を手に入れました。庄子敦博君は5000mで堂々の3連覇を果たし、伊藤駿君は400mと800mで2年連続2冠を達成しました。他6名も各種目でベストを尽くしました。各種目での活躍と入賞により、今大会の目標であった男子総合優勝を、見事勝ち取りました。

さらに練習を重ねて、全国大会ではさらなる活躍を、そして1～3年生は次の大会へ向けて躍進してほしいと思います。(顧問 野田武寛)



<入賞者(全国大会出場者)>

400m	電子機械科3年	伊藤 駿	第1位
	電子機械科3年	小関詩音	第2位
800m	電子機械科3年	伊藤 駿	第1位
1500m	電子機械科4年	庄子敦博	第1位
	電子機械科1年	佐野大和	第3位
5000m	電子機械科4年	庄子敦博	第1位
	電子機械科1年	佐野大和	第2位
三段跳	電子機械科4年	菅原 樹	第2位
円盤投	電子機械科2年	時田 健	第3位
4×100m	リレー		第2位



全国大会は、8月10～12日に駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で行われます。選手の皆さんの健闘を祈ります!

バドミントン部

男子団体 準優勝

バドミントン競技は、6月16日に仙台工業高校で行われました。

団体戦は1回戦で大河原商業高校を2-1、準決勝で貞山高校を2-0で破り、決勝まで進むことが出来ました。決勝では仙台工業高校に競りながらも1-2で敗れ、準優勝となりました。

また、個人戦では、電子機械科3年生の齋藤楓君

が
出場し、2回戦で貞山高校の選手に敗れて、初戦敗退となりました。

試合に出た生徒は最後の1点まで諦めずにプレーし、試合に出られなかった生徒は大きな声で応援をしたりと、チーム一丸となって頑張りました。この経験を生かし、次の大会では更なる成長を見せてくれると信じています。皆様の応援ありがとうございました。
(顧問 鈴木孝広)



軟式野球部

県定通体育大会軟式野球競技は、6月2日(土) 評定河原球場にて5チームが激突しました。わが宮二工チームは、部員不足のため仙台工業高校と連合チームを結成して大会に臨みました。放課後のわずかな時間を使って仙台工業高校と合同練習を行い、連携プレーなど守備練習を中心に取り組んできました。

準決勝の白石高校七ヶ宿校との試合では、好投手松藤選手の粘り強い投球に応えるかのように、わがチームの選手たち(4年:佐藤優希, 2年:寺嶋祥吾, 1年:藤原天翔)も打って走って塁上を駆け巡り、終盤一気に同点に追いついた場面は大いに大会を盛り上げました。

試合は惜しくも5対6の1点差で届きませんでしたが、仙台工業高校の選手たちと力を合わせ励まし合い、互いに信頼し合って戦えたことは大きな収穫だったと思います。試合後は、「秋の大会もまた一緒にやろうぜ!」と選手同士自然に声を掛け合っていました。連合チームの絆は深まり、今後の目標に向かう挑戦は益々広がっていくことでしょう!

(顧問 相澤敬志)



柔道部

男子個人 65kg級3位 小関 詩音 君

柔道競技は6月16日(土)、仙台大志高校柔道場を会場に行われました。昨年度の数名参加の大会とは違い、各校から12名の生徒が参加しました。大河原商業高校と星槎国際高校による団体戦を皮切りに、個人戦の男子65kg級、男子75kg級(不戦勝)、男子90kg級の各試合が行われました。



本校からは電子機械科3年の小関詩音君(部長)が65kg級に出場しました。1回戦、星槎国際高校の土屋君と対戦し、大外刈りで一本勝ちしました。小関君にとっては記念すべき公式戦初めての一勝となりました。しかし、2回戦では大河原商業高校の小野君と対戦し、大外刈りで一本負けしてしまいました。その結果、個人戦男子65kg級第3位となりました。昨年、試合早々、一本負けしたことをばねに、これまで練習を積んできたことが一勝につながったものと思われます。秋季大会では、今回欠席